

$x$  軸上を動く点  $A$  があり、最初は原点にある。硬貨を投げて表が出たら正の方向に 1 だけ進み、裏が出たら負の方向に 1 だけ進む。硬貨を 6 回投げるものとして、以下の確率を求めよ。

- (1) 硬貨を 6 回投げたときに、点  $A$  が原点に戻る確率
- (2) 硬貨を 6 回投げたとき、点  $A$  が 2 回目に原点に戻り、かつ 6 回目に原点に戻る確率
- (3) 硬貨を 6 回投げたとき、点  $A$  が初めて原点に戻る確率

(98 埼玉大)

解説

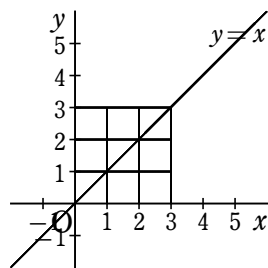
- (1) 6 回中表が 3 回、裏が 3 回出ればよいから

$${}_6C_3\left(\frac{1}{2}\right)^3\left(\frac{1}{2}\right)^3 = \frac{20}{2^6} = \frac{5}{16}$$

- (2) 最初の 2 回で表が 1 回、裏が 1 回出て、  
残りの 4 回で表が 2 回、裏が 2 回出ればよいから

$${}_2C_1\left(\frac{1}{2}\right)^2 \times {}_4C_2\left(\frac{1}{2}\right)^4 = \frac{2 \cdot 6}{2^6} = \frac{3}{16}$$

- (3)  $x$  を表の回数、 $y$  を裏の回数として、  
硬貨を 6 回投げたとき、点  $A$  が初めて原点に戻るのは  
 $y=x$  となると、原点に戻ることに注意して、  
O をスタートして、 $y=x$  に触れずに (3, 3) に来る最短経路  
を考えればよいから、図より 4 通り



1 つ 1 つの経路をたどる確率は  $\left(\frac{1}{2}\right)^6$  であるから、求める確率は

$$4 \cdot \left(\frac{1}{2}\right)^6 = \frac{1}{16}$$

別解 初めの問題のように解いてもよい。

点  $A$  が原点に戻るのは、2 回目、4 回目、6 回目のいずれかである

$A$  : 6 回目に原点に戻る

$B$  : 2 回目に原点に戻る

$C$  : 4 回目に原点に戻る 事象とし

$B, C \subset A$  とする

$$\begin{aligned} P(\overline{B \cap C}) &= P(A) - P(\overline{B \cap C}) \\ &= P(A) - P(B \cup C) \end{aligned}$$

ここで、

$$\begin{aligned} P(B \cup C) &= P(B) + P(C) - P(B \cap C) \\ &= \frac{3}{16} \times 2 - {}_2C_1\left(\frac{1}{2}\right)^2 \times {}_2C_1\left(\frac{1}{2}\right)^2 \times {}_2C_1\left(\frac{1}{2}\right)^2 = \frac{1}{4} \end{aligned}$$

よって、求める確率は

$$P(\overline{B \cap C}) = \frac{5}{16} - \frac{1}{4} = \frac{1}{16}$$